

かめのこうら

1年 せつめい文 11ばん

なまえ

かめのせなかには、
かたいこうらがありま
す。このこうらは、ふ
くのようにぬぐこと
ができるのでしょうか。

じつは、こうらはせ
なかのほねとぴったり
つながっています。だ
から、ぬぐことはでき
ません。こうらは、か
らだの**いち**ぶなのです。
かめが**おお**くなる
と、こうらもいっしょ
に**おお**くなります。

あぶないときには、
おおくのかめは、あた
まや**て**手、**あし**足をこうらの
なか中に入れます。かたい
こうらが、からだをま
もってくれるのです。

(1)「ぴったり」のいみにあうものをひとつえらび、きごうに○をつけましょう。

ア すきまなくくっついているようす

イ すこしはなれているようす

ウ ぐらぐらうごいているようす

(2) あぶないとき、かめはどうしますか。ひとつえらび、きごうに○をつけましょう。

ア こうらをぬいでにげる。

イ はやくはしつてにげる。

ウ あたまや**て**手、**あし**足をこうらの中**なか**に入れる。

(3) かめのこうらは、なにとつながっていますか。ぶんし
ようからかきぬきましょう。

(4) かたいこうらがあると、かめにはどんなよいことが
ありますか。かきましょう。

かきかたのヒント
四つ目のだんらくを見てみよう。
「〜こと。」でおわらせる。

かめのこうら

こたえ

一年 せつめい文 二ばん

なまえ

かめのせなかには、
かたいこうらがありま
す。このこうらは、ふ
くのようにぬぐこと
ができるのでしょうか。

じつは、こうらはせ
なかのほねとぴったり
つながっています。だ
から、ぬぐことはでき
ません。こうらは、か
らだの**いち**ぶなのです。
かめが**おお**きくなる
と、こうらもいっしょ
に**おお**きくなります。

あぶないときには、
おおくのかめは、あた
まや**て**手、**あし**足をこうらの
なかに入れます。かたい
こうらが、からだをま
もってくれるのです。

(1)「ぴったり」のいみにあうものをひとつえらび、きごうに○をつけましょう。

ア すきまなくくっついていようようす
イ すこしはなれていようようす
ウ ぐらぐらうごいていようようす

(2) あぶないとき、かめはどうしますか。ひとつえらび、きごうに○をつけましょう。

ア こうらをぬいでにげる。

イ はやくはしつてにげる。

ウ **ウ** あたまや**て**手、**あし**足をこうらの中**なか**に入れる。

(3) かめのこうらは、なにとつながっていますか。ぶんし
ようからかきぬきましょう。

せ
な
か
の
ほ
ね

(4) かたいこうらがあると、かめにはどんなよいことが
ありますか。かきましょう。

(れい) からだをまもってくれること。

かきかたのヒント
四つ目のだんらくを見てみよう。
「〜こと。」でおわらせる。

解答・解説 かめの こうら（1年・せつめい文）

もん 問1 ア

ふた め
二つ目の だんらくに「せなかの ほねと ぴったり つながっています」と かいて あります。こうらと ほねが すきまなく くっついている ようです。

もん 問2 ウ

よっ め
四つ目の だんらくに「あたまや 手、足^{て あし}を こうらの なか^{なか}に 入^いれます」と かいて あります。

もん 問3 せなかの ほね

ふた め
二つ目の だんらくに「せなかの ほねと ぴったり つながっています」と かいて あります。

もん 問4 （れい） からだを まもって くれる こと。

よっ め
四つ目の だんらくに「かたい こうらが、からだを まもって くれるのです」と かいて あります。まもる、たすかる などがかけて いれば ○です。